

平成27年9月10日
 三重県
 総務部 財政課
 連絡先 059-224-2216

平成27年度9月補正予算について

今回の補正予算は、伊勢志摩サミット開催に備えるための警備体制の強化や道路・交通安全施設の整備等について、それぞれ所要の措置を講じるものです。

【9月補正後の予算規模】

(単位:千円、%)

	26年度最終 補正後予算 額 ①	27年度補正 前の額 ②	9月補正額	補正後累計 ③	伸び率	
					③/①	③/②
一般会計	695,298,739	730,570,589	5,901,369	736,471,958	5.9	0.8
特別会計	154,282,309	148,300,808	—	148,300,808	▲3.9	0.0
企業会計	48,932,833	39,871,328	—	39,871,328	▲18.5	0.0
合計	898,513,881	918,742,725	5,901,369	924,644,094	2.9	0.6

I 一般会計の内容	5,901,369千円
------------------	--------------------

1 歳入

(1) 国庫支出金 120,755千円

国庫支出金について、警察費補助金で99,696千円を増額するなど、あわせて120,755千円を増額補正する。

(2) 県債 5,437,000千円

県債について、公共事業関係で5,163,000千円を増額するなど、あわせて5,437,000千円を増額補正する。

(3) 基金繰入金 340,614千円

基金繰入金について、財政調整基金で340,614千円を増額補正する。

2 歳出

〔◎印はサミット関連事業
9月補正におけるサミット関連事業総額は5,880,310千円〕

- (1) ◎公共事業（県単公共事業） 5,446,900千円
来春の伊勢志摩サミットの開催に備え、各国首脳等が安全で円滑に移動できるよう、会場地及びその周辺における県管理道路の整備や景観整備等を行う。
- (2) ◎交通安全施設整備関連事業（国補交通管制センター設置費ほか） 321,130千円
来春の伊勢志摩サミットの開催に備え、各国首脳等が安全で円滑に移動できるよう、会場地及びその周辺における信号機・道路標識等の改良や交通管制機器の整備等を行う。
- (3) ◎テロ等対策費 78,929千円
伊勢志摩サミットに参加する各国首脳等の安全と行事の円滑な遂行を確保するとともに、テロ等違法行為の未然防止を図るため、110番システム端末の増設や警備計画書作成システムの整備等を行う。
- (4) ◎(新)地震・津波観測システム（DONET）整備事業 33,240千円
伊勢志摩サミット開催時における伊勢志摩地域の津波防災対策を強化するため、南海トラフ地震による津波被害等の即時予測が可能な地震・津波観測システム（DONET）を整備する。
- (5) ◎地域と共に創る電気自動車等を活用した低炭素社会モデル事業 111千円
伊勢志摩サミットの国際メディアセンターが設置される県営サンアリーナに、サミット当日及びサミット後の電気自動車等の利用を見込み、電気自動車用充電器を整備する。
- (6) (新)プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業 21,059千円
国費を活用して、県に「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、中小企業に対して、攻めの経営への気づきを促進するほか、必要なプロフェッショナル人材にかかるニーズを明確化して、その採用をサポートするなど、企業の経営革新の実現を促す取組を行う。